

登録コード	UA105500	開講年度	2026			
授業題目	人文社会科学研究者倫理A				担当教員	栗田 晶
					副担当	金井 直・樋笠 知恵・矢部 竜太
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・5 時限	
			授業形態	講義		
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」				【授業の達成目標】	
	2 6 UAカリ・総人社, 2 5 UAカリ・総人社, 2 3 UAカリ・総人社・人間文化学, 2 3 UAカリ・総人社・心理・松本, 2 3 UAカリ・総人社・法学					
	【研究科共通】人文・社会科学分野の地域中核人材・研究者として備わっているべき倫理観を有する。				研究者として備えるべき倫理観について説明することができるようになる。	
(2)授業の概要	開講時の入門講義により、研究者倫理（研究公正）に関する基礎知識の修得を図り、その後、研究者倫理e-ラーニングプログラム「APRIN」の受講及びグループワークの実施により、地域中核人材・研究者としてのあるべき倫理的行為、してはならない不正行為について理解の深化を図る。本講義の締めくくりとなる集中講義では、研究者倫理分野における我が国第一線の講師による講義を通じ、それまでの過程で修得した知識及び倫理観のまとめを図る。一連の授業を通じて受講学生がその後の修士学生としての学修・研究生活を送る上での基本的な倫理観を修得する。					
(3)授業計画	第1回 導入（オンデマンド） 第2回 研究者倫理入門講義（オンデマンド） 第3回 研究者倫理入門講義（オンデマンド） 第4回 研究者倫理 e-ラーニングプログラム「APRIN」 第5回 研究者倫理 e-ラーニングプログラム「APRIN」 第6回 研究者倫理 e-ラーニングプログラム「APRIN」 第7回 研究者倫理 e-ラーニングプログラム「APRIN」 第8回 研究者倫理 e-ラーニングプログラム「APRIN」 第9回 研究者倫理 e-ラーニングプログラム「APRIN」 第10回 研究者倫理 e-ラーニングプログラム「APRIN」 第11回 研究者倫理集中講義 第12回 研究者倫理集中講義 第13回 研究者倫理学習グループワーク 第14回 研究者倫理学習グループワーク 第15回 まとめ					
(4)成績評価の方法	成績評価は、予習と復習としての課題40%、ディスカッションへの参加状況と姿勢40%、プレゼンテーション20%の配分により総合的に評価する。 90点以上を秀、80点以上を優、70点以上を良、60点以上を可と評価する。 59点以下の場合は単位認定しない。					
(5)成績評価の基準	【倫理観】 先入観に左右されたり、自身の解釈に有利になる結果を導き出す情報のみを取り入れたりするのではなく、客観的に関係する情報を収集し、客観的に正しい判断を導くことができるか。 以上について、極めて高い水準にあれば【卓越している】、非常に高い水準にあれば【かなり上にある】、高い水準にあれば【やや上にある】、一定水準にあれば【その水準にある】と判断する。					
(6)事前事後学習の内容	e-ラーニングプログラム上にアップされたテキストを自主的に読み、不明の点については教員に質問すること。					
(7)履修上の注意	自分が行っている研究活動を常に念頭に置きながら、主体的に受講すること。eALPSを定期的に確認すること。					
(8)質問,相談への対応	人間文化学分野：金井直 kanait@shinshu-u.ac.jp 経済学分野・法学分野：栗田晶 kurita@shinshu-u.ac.jp 研究倫理全般について：樋笠知恵 hikasa@shinshu-u.ac.jp 授業中に質問を受けつける時間を設けるとともに、オフィスアワーまたはアポイントメントによる面談で受講生からの質問に対応する。メールアドレスは上記のとおりである。					
【教科書】	e-ラーニングプログラム上にアップされたテキストを用いる 等					
【参考書】	指定しない。					